

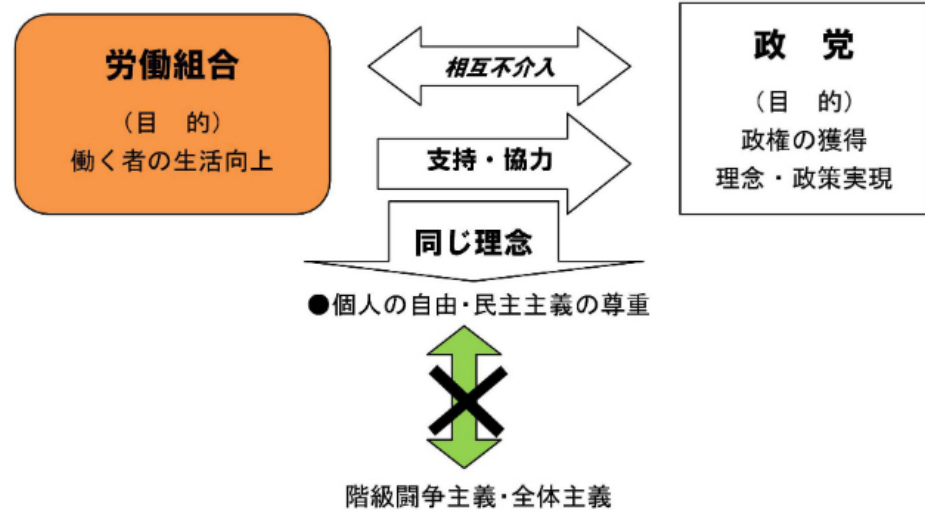
[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [選挙活動](#) | [政治活動](#)
[政治活動7 労働組合と政党との関係はどうあるべきか?](#)
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[組織活動](#)[組織運営と法律](#)[労働安全衛生](#)[経営対策活動](#)[教育・宣伝活動](#)[労働時間をめぐる諸問題](#)[教育活動](#)[選挙活動](#)[組合組織（公務員）](#)[教育カリキュラム](#)[🔍 キーワード検索はこちら](#)

政治活動7 労働組合と政党との関係はどうあるべきか？

労働組合は、政党とは相互不介入を原則として、同じ理念や政策を持った政党と支持・協力関係を持ち、政党を通じて政治課題を解決していきます。



労働組合と政党とは、その目的が違います。

政党の目的は、自分たちの政治理念や政策を実現する為に政権を獲得することにあります。

労働組合の目的は、政権の獲得ではなく、同じ理念・政策を持った政党と支持・協力関係を持ちながら、政治の諸課題の解決を求め、働く者の生活を高めることにあります。

したがって、労働組合が行う政治活動は、労働運動の一環として行うものであり、当然ながら政党が行う活動とは違った取り組みになります。

労働組合は、産別組織やナショナルセンターと協力しながら、議会制民主主義制度の中で、政党を通じて政治課題を解決します。したがって、私たちと考え方や方針が同じ政党とは、相互不介入の立場を原則として支持・協力関係を持っていきます。

民主的労働運動は、単に政党を支持し協力するだけでなく、自分たちが支持する政党に対しては、その政党をより強固にするための努力も惜しみません。しかしながら、民主的な労働組合は、階級闘争には明確に反対します。また、個人の自由と民主主義を尊重する立場から、独裁や全体主義とは敢然と闘います。これらは、「議会制民主主義」や私たちのめざす「生涯総合福祉社会の建設」とも無縁だからです。

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

[▶ サイトマップ](#) [▶ このサイトについて](#) [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[▶ ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.